

# 平成27年度函館市交通事業報告書

## 1 概 況

### (1) 総括事項

今後の経営方針を定めるため平成22年3月に策定した「函館市交通事業経営計画（第2次）」に基づき、電車の安全運行やお客様へのサービスの向上を目指して、施設の改善はもとより様々な取り組みを行ってきた。

業務量については、定期外客が前年度に比べ3.0%増の4,863,675人、定期客が前年度に比べ2.9%減の413,832人となり、合計で2.5%増の5,277,507人となった。

事業収益については、一般会計補助金の減少等により、前年度に比べ526,882,372円の収入減（28.6%減）となり、総額で1,315,458,449円となった。

事業費用については、退職給付費や減価償却費の減少等により、前年度に比べ462,274,858円の支出減（26.5%減）となり、総額で1,280,507,152円となった。

この結果、当年度の収支は、前年度に比べ64,607,514円減少し、34,951,297円の純利益を生じた。

建設改良事業については、駒場町変電所変電設備その他改良工事で平成26年度からの継続事業が完了したほか、杉並町～深堀町間軌道改良工事、交差点軌道・舗装改良工事、3000形電車車体改良等を予定どおり施行した。